

果樹栽培参入企業の皆さん

(小川香料おおいた佐伯農場 株式会社、株式会社 想季、
小田開発工業 株式会社)

～令和8年1月21日(水) 訪問～ 【佐伯市】



佐伯市で果樹栽培に新規参入した小川香料おおいた佐伯農場株式会社、株式会社想季、小田開発工業株式会社と意見交換を行いました。

小川香料おおいた佐伯農場株式会社は、香料の天然原料の確保のため平成30年からレモン栽培を始め、順調に生産量を伸ばし、令和12年には年間生産量200トンを目指しています。株式会社想季は建設業からキウイ栽培に挑戦し、大分の新しいブランドとなるよう取り組んでいます。小田開発工業株式会社は、建設業の発生土活用の一つとして、また社員からの農業に取り組みたいとの声もあり、農業に参入しました。キウイを栽培しており、収穫時期など人手が必要な場合は、同社の社会人野球チームの人材活用を含め、関係人口の拡大にも挑戦したいとのことでした。

懇談では、収穫作業は機械化が難しく人手に頼る部分が大きいため、安定した労働力の確保が課題であること、追熟の方法や食べ頃の見極めが難しく、試行錯誤しながら勉強を重ねていることを伺いました。また、キウイのブランド化について、「マリンレモン」の成功事例など、県や市と連携した地域全体での取組について意見交換を行いました。

企業それぞれの強みを生かしながら農業に取り組むことで大きな可能性が広がることへの期待を申し上げ、県も引き続き応援していきたいとお伝えしました。



関連分野における県の施策 (令和8年度)

☆事業名：企業等農業参入推進事業

事業概要：農業経営体の確保・育成に向け、県内外企業の農業分野への誘致を迅速かつ効果的に
行うため、参入企業に対する総合的な支援を実施

予算額：5,233万円

☆事業名：おおいた園芸産地づくり支援事業

事業概要：地域特性を活かすとともに、マーケットに対応した園芸品目を育成し、生産拡大を図
るため、市町の「園芸産地づくり計画」に基づき認定農業者等が行う栽培施設の整備
等を支援

予算額：13億8,094万円

☆事業名：園芸基幹品目産地づくり加速化事業

事業概要：マーケットニーズが高く、企業等からの参入希望が増えている園芸基幹品目の産地拡
大を加速させるため、認定農業者等が行う栽培施設の整備等を支援

予算額：3億8,166万円